



まち未来製作所



e.CYCLE(いいサイクル)
再生エを地産地消(卸販売)し、利益の50%を地域に還元する
→地産地消と地域共生を実現

- 本社所在地：神奈川県横浜市中区
- 事業概要：再生エ流通を効率化し、収益を原資に地域活性化事業を推進する
- 常時使用する従業員：13名
(2024年3月時点)
- 現在の売上高：29億円（2024年3月期）
- 法人番号：8020001118501
- Web：https://machimirai.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役CEO
青山 英明

ソーシャルエンタープライズ 公益のための利益創出 地域変革の旗手

まち未来製作所は、東日本大震災後、わたし自身が数々の復興プロジェクトを通じて「公益活動のために稼ぐ大企業が必要だ」と感じ、創業しました。当社にとって売上100億円の達成は大きな一歩ではありますが、私たちの目標から考えると通過点だと考えています。我が国がめざす「地方創生」を持続可能な形で具体化する大企業を目指していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2026年に売上100億円達成します
- 売上高成長率 年15%以上
- 付加価値増加率 年30%以上
- 賃上げ 年5%以上
- 地域活性化原資 年3億円以上

課題

- 事業拡大の好循環に入ったが、取り組むべきテーマは3点
- ①洋上風力発電の取り扱い開始(他の再生エは全て実施済み)
 - ②個人向けの供給体制(法人向け開始済み)
 - ③事業インフラの強化(エクセル+人力で運営中)

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 洋上風力からの電力調達
莫大な再生エにより、数百億円規模の電力卸につながる
- ② 個人向けの電力供給
販路を広げ、利益率を向上する
- ③ 事業インフラの強化
急拡大する事業に対応した業務遂行と、BCP対策、セキュリティ強化、優秀な人材の労働環境改善を行う

実施体制

- 役員：CEO青山英明、CSO渡部健、CFO田端航也、他2名
- 経営企画室：貝瀬室長、藤野勇太
- コンサルティングユニット(企画、営業)：辻野昌広、他4名
- トレーディングユニット(電力運用)：笹川洋子、他5名
- ソリューションユニット(システム)：沢尻由央、他3名
- 連携企業：京セラ、三井住友海上火災保険、他

事業拡大のKEYアクションと目標数値

- ① 洋上風力電力の本格調達：2027年度から順次稼働**
 → 年間数十億kWhの再エネを供給
 → e.CYCLE売上：数百億円規模、地域還元：数億円規模
 ● **営業対応**：地域と連携し、発電事業者とWin-Winの展開
 ● **技術対応**：横浜市立大学と共同で発電予測の高度化へ
- ② 個人向け販売の開始：法人限定から個人へ拡大**
 → 土日・夜間の再エネ利用増 → 売上・利益率向上
 ● **営業対応**：横浜市・千代田区と連携し市民向けに展開
 ● **技術対応**：多数家庭向けに群制御システムを構築
- ③ 事業インフラの強化：発電所数2023年878拠点→2024年2,042拠点**
 → 売上成長率(2023~2024実績)：200%超
 ● **e.PLATFORM**：DB統合と意思決定支援、AIで予測最適化、UI刷新
 ● **オフィス移転**：セキュリティ強化&優秀人材の確保へ



千代田区との共同事業



横浜市立大学との共同研究



洋上風力への準備



事業インフラの強化

